

補助事業番号 24-4-066

補助事業名 平成24年度（復興支援）被災者や被災地域が行う復興活動 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 アーバンデザイン研究体

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

平成23年度の本補助事業の成果に基づき、泊地区の復興に向けて、住民の主体的な取り組みを基本として、復興まちづくり委員会を中心に、高台移転地の整備計画の検討や将来ビジョン、被災区域等の土地利用等の検討を支援することを目的とする。あわせて、他の被災地区での自主的な復興まちづくりに寄与するため、その検討プロセスをわかりやすく概要報告書にまとめ、公表するとともに、総括としての発表・報告会—シンポジウムを開催するなど、広く大船渡市の内外にわたる多くの人々に情報を発信し支援する。

### (2) 実施内容

#### ①泊区復興まちづくり委員会の支援(<http://udmovement.exblog.jp/18729985/>)

泊区復興まちづくり委員会が主催する泊区復興まちづくり会議における年間の検討プログラムを提案・確定し、第6回から第12回までの7回にわたる泊区復興まちづくり会議の企画提案、次第をはじめとする検討資料や模型、図面などの提供、司会進行などの運営支援を実施した。あわせて、高台移転に関する市(復興局)との協議に参加、協力した。



△復興まちづくり会議の様子

#### ②高台移転地の整備計画の検討支援(<http://udmovement.exblog.jp/18729985/>)

住民意向である「個々を尊重しながらも全体として統一感のある住宅地の形成」を目指して、高台移転地の整備計画について、位置づけや役割、大切にすべき視点を確認しながら、造成計画とあわせて個別住宅プランの検討を実施した。地区全体と個別住宅の関係性を調整・確認し、泊地区景観形成ガイドラインを確定した。市との協議に支援・協力し、市内第1号として事業実施につなげた。



△市計画案をたたき台にして検討する



△地区の景観形成ガイドラインに基づき、造成計画や個別住宅プランを確認した



△景観形成ガイドラインに基づく高台移転整備計画の完成模型

(左S:1/200, 右S:1/100)

③復興まちづくり計画の具体化 (<http://udmovement.exblog.jp/18729985/>)

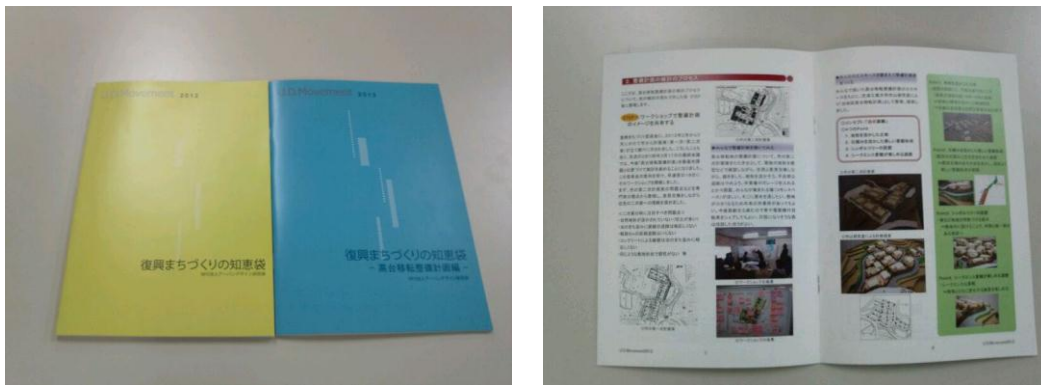
昨年度の検討成果を踏まえて、改めて将来ビジョンとともに公民館周辺と被災跡地の位置づけや役割・機能などを確認した。公民館と周辺計画では、被災前の公民館の間取りなどを踏まえながら、新公民館の規模や機能、駐車場や広場等の必要な周辺区域の施設を確認し、具体の計画を提案・検討した。被災跡地の利用では、複数の利用イメージをハード、ソフトの両面から提示・検討した。



△各エリア・ゾーンの位置づけ・役割を確認し、公民館周辺等の計画を検討した

④復興まちづくり概要報告書の作成(<http://udmovement.exblog.jp/18729985/>)

今年度の中心的検討事項であった高台移転関連の検討の内容とプロセスを、「復興まちづくりの知恵袋」の「高台移転整備計画編」として作成・印刷し、大船渡市内外に配布した。



△復興まちづくりの知恵袋の「高台移転整備計画編」(右)として印刷・配布した

2 予想される事業実施効果

今年度は、住民の意向により高台移転整備計画を中心に検討を進めた。泊地区の持続可能なまちへの復興の象徴的な事業として位置づけ、復興の考え方を踏まえ、地区全体の風景と個別住宅との関係を確認しながら検討したため、高台移転後の住まい方のイメージと街づくりルールを共有化でき、市の他地域に先んじて事業化し報道機関等でもPRされ、先進事例となっている。平成25年末には造成工事が完了し、年明けには住宅建設に着手できる予定が明確化され、高台移転に向けて移転者は具体的準備等ができるようになった。

また、こうした検討により、復興の考え方への理解を深める事ができ、公民館周辺や被災跡地利用などの議論もその前提が共有され円滑に移行でき、来年度の検討の道筋が明確になっており、より現実的な検討が可能になっている。

さらに、概要報告書の小冊子は、他の被災地区で高台移転を検討している、あるいはこれから検討しようと考えている方々にも参考にできるように意図して作成しており、実際に相談を受けた地区等に提供している他、広く活用してもらうことを期待している。

3 本事業により作成した印刷物等

概要報告書 「復興まちづくりの知恵袋—高台移転整備計画編」

(<http://www.udmovement.com/>)

4 事業内容についての問い合わせ先

所属機関名： 特定非営利活動法人 アーバンデザイン研究体（トクテイヒエイリカ  
ツドウホウジン アーバンデザインケンキュウタイ）

住 所： 〒151-0071

東京都渋谷区本町3丁目43番4号

代 表 者： 理事長 杉本洋文（スギモトヒロフミ）

担 当 部 署： 事務局（ジムキョク）

担 当 者 名： 常務理事 竹末猛（タケスエタケシ）

電 話 番 号： 03—5333—6452

F A X： 03—5333—6453

E - m a i l： jimukyoku-mas@udmovement.com

U R L： <http://www.udmovement.com>